大阪城公園で観察された生き物調査報告書 コース No.13

報告者:北川ちえこ

日 時:2016年12月18日(日)10:00~17:00 晴れ

調査者:北川ちえこ、中谷憲一、桝元慶子、松川欣二(4名)、一般参加者3名事務局:八木綾子

コース:JR「大阪城公園駅」〜太陽の広場東樹木林〜市民の森〜東外濠〜 においの森東下歩道(音楽堂西側)〜南外濠〜人工せせらぎ〜大手門〜 修道館裏南外濠歩道〜豊国神社裏東〜内濠〜梅園〜青屋門〜大阪城ホール ・マップ No.2,3,4,5,6

今日は、エノキの大木の根元から、ゴマダラチョウが沢山見つかったことが何よりうれしかったです。 修道館の裏は「大坂の陣 400 年プロジェクト」が終わったおかげで、清掃作業の頻度がおちて、落 ち葉が取り払われなかったからでしょうか。この場所ではジョウビタキの雌が目の前で止まり、肉眼 でゆっくり見ることができました。多聞櫓近くのエノキは、この 2 年ほど石段の立ち入りが禁止され、 調査出来ませんでしたが、今年はそこでもゴマダラの幼虫が見つかり安心しました。ただ六番櫓から石垣の上の小道を歩くと、キノコが発生したエノキが 1 本あり、昨年あったエノキも何本か無くなっていたことも気になりました。

東外濠では今年もヌートリアが泳ぐ姿を見ましたが、周りにいたカモ達が一斉にヌートリアにむかって集まり始め、何事か起こるのか期待して見ていましたが、結局何も起こらずカモ達の行動の意味が分かりませんでした。また、カラスが沢山上空で騒いでいましたが、猛禽類がねぐらに帰ってきたのかも知れないと聞かされ、姿を捜しましたがいませんでした。

そんな期待は「はずれ」はありましたが、今年の調査は色々おもしろいものが見られ楽しかったです。ただ、子供さん達の参加が無く、幼虫探しの体験をさせてあげられなかったのが残念でした。 昼食はいつも使っていた軽食堂がコンビニになったり、堀のそばには土産物の屋台ができたりして、この辺りも観光客が増えると共に、だんだん様子が変わっていくのかなあと思いました。

ゴマダラチョウを探すのに夢中になり終了時刻は大きく遅れ、恒例のホテルニューオオタニ大阪で忘年茶会がてら、来年の計画を話し合いました。参加者の方がた、遅くまでお疲れさまでした。

植物、昆虫等虫類、鳥の状況を数字で表示します。出現種は植栽以外の記録です。

1:葉、卵 2:花、幼虫、幼鳥 3:果実、蛹 4:実生、成虫、成鳥 0:その他 植:植栽

※実生は150cmまでを4と表示しそれ以降は通常の状況番号とします。

※科名は新エングラー体系に従っているが、来年度 AGP 体系へ移行に伴い、変更になった科名は ()内に表記します。

京阪電鉄「京橋駅」~大阪城京橋プロムナード(歩行者専用道) メッシュ No.523504322(300) センダン科…センダン 3

メッシュ No.523504224(330)

大阪城京橋プロムナード(歩行者専用道)~ホテルニューオオタニ大阪

(寝屋川に、初めてオオバンを目撃。近年どこでもオオバンを見ます。)

アサ(ニレ)科…エノキ4

キク科…オオアレチノギク 1、オニタビラコ 1、ノゲシ 1、ヨモギ 1

キジカクシ(ユリ)科…ヤブラン3

ナス科…イヌホオズキ1

ナデシコ科…オランダミミナグサ 1、ミドリハコベ 1

ニレ科…アキニレ 4 バラ科…マルバシャリンバイ 3(植)、ユキヤナギ 1(植) (共に片町徳庵線アメリカフウ並木の下) ヒルガオ科…アオイゴケ 1 フウ(マンサク)科…アメリカフウ 4(片町徳庵線の並木) ブドウ科…ヤブガラシ 1 動物…オオバン 4(5 羽、寝屋川)、スズメ 4、ドバト 4、ヒヨドリ 4

メッシュ No.523504222 (358) ホテルニューオオタニ大阪〜大阪城新橋北側 カタバミ科…ムラサキカタバミ 1 キク科…オニタビラコ 1、チチコグサモドキ 1、ヨモギ 1 ナデシコ科…オランダミミナグサ 1、マンテマ 2

大阪城新橋南側~大阪城公園駅(集合場所) アカネ科…ヘクソカズラ1 アカバナ科…コマツヨイグサ2 アサ(ニレ)科…エノキ4 アブラナ科…ストック2(植) イネ科…シマスズメルエ 3、メリケンカルカヤ 3 オオバコ(ゴマノハグサ)科…フラサバソウ1 カタバミ科…ムラサキカタバミ1 キク科…ウラジロチチコグサ 1、オニタビラコ 2、ヨモギ 1 シソ科…ヒメオドリコソウ 1、ホトケノザ 1 スミレ科…サンシキスミレ 2(植) トウダイグサ科…コニシキソウ3 ナス科…イヌホオズキ2 バラ科…シャリンバイ3(植) ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1,3 動物…シロハラ0声

太陽の広場東側樹林

タデ科…イヌタデ3

ツヅラフジ科…アオツヅラフジ 1

ナス科…イヌホオズキ 2,3、ワルナスビ 3

(落ち葉で覆われ草地は少なかったです)
アカネ科…ヘクソカズラ 3、ヤエムグラ 1
イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)、チヂミザサ 3(多い)、メリケンカルカヤ 3
ウリ科…キカラスウリ 1
カタバミ科…カタバミ 2、ムラサキカタバミ 1
キク科…ウラジロチチコグサ 1、オオアレチノギク 1、オニタビラコ 2、コセンダングサ 2,3、ダンドボロギク 1(蕾) チチコグサモドキ 2、ノゲシ 2、ヒメジョオン 2、ヨモギ 1 クスノキ科…クスノキ 4
オオバコ(ゴマノハグサ)科…フラサバソウ 1
ナデシコ科…ミドリハコベ 1
ニレ科…アキニレ 4
セリ科…ヤブジラミ 1



片町徳庵線(城見通):アメリカフウの並木は、今 年も紅葉がきれいではありませんでした 161218 撮影 北川ちえこ



ワルナスビ:社会運動顕彰塔裏 161218 撮影 桝元慶子



クスベニヒラタカスミカメムシ 社会運動顕彰塔裏:近くにクスノキがありました 161218 撮影 桝元慶子

バラ科…ヘビイチゴ2

ヒユ科…ヒナタイノコズチ3

マツ科…ヒマラヤスギ1(植、雄花が沢山落ちていた)

ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ1

モエギタケ科…ヤナギマツタケ?(アキニレの「うろ」の中に)

動物…コゲラ 0(声,巣穴?)、シジュウカラ 4、ハクセキレイ 4、ハシブトガラス 4、ヒヨドリ 0 声、 オオチョウバエ 4、カシノナガキクイ 0(被害木跡)、クスベニヒラタカスミカメムシ 4、クロツヤミノガ 2 蓑、小蛾の一種 4、チビタマムシの一種 4、トビイロケアリ 4、ヒメクダマキモドキ 4(死体)、

モリチャバネゴキブリ2



ヒメクダマキモドキ 161218 撮影 桝元慶子





アラカシを中心に、カシノナガキクイによる被害があったとみられ、2016年8月25日の日付で、処置が施されていました。根元には穴から黄色のフラスが出ていました。同様のカバーがされた木は、豊国神社東側にも。161218撮影 桝元慶子



樹林内は落ち葉に覆われ、草は小さな実生のままで目立ちませんでした。日当たりの良い所には 小さな草地がありました。その中には花を咲かせているものもありました。161218 撮影 北川ちえこ



ヘビイチゴ 161218 撮影 北川ちえこ

メッシュ No.523504124(386)
太陽の広場東側樹林~市民の森
アカネ科…ヤエムグラ1、ヘクソカズラ1
イネ科…チヂミザサ3
マンサク科…アメリカフウ3(植)、フウ3(植)
カタバミ科…ムラサキカタバミ1
カヤツリグサ科…ヒメクグ3
キク科…オニタビラコ2、コセンダングサ2、



ダンドボロギク(蕾) 161218 撮影 北川ちえこ



ヤナギマツタケ?:アキニレの うろの中で発生していました 161218 撮影 北川ちえこ



キノコ同定のため撮影 161218 撮影 桝元慶子

セイヨウタンポポ 3、ツワブキ 2(植)、ノゲシ 1、ヨモギ 1

キジカクシ(ユリ)科…ヤブラン3

キツネノマゴ科…キツネノマゴ2

キョウチクトウ科…ツルニチニチソウ 1(植)

スミレ科…サンシキスミレ 2(植)

シソ科…ホトケノザ1

セリ科…ヤブジラミ1

タデ科…イタドリ 1、イヌタデ 3

ツバキ科…カンツバキ 2(植)

ナデシコ科…オランダミミナグサ 1、ミドリハコベ 1

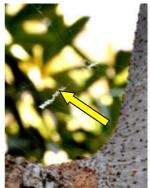
バラ科…ヘビイチゴ1

ヒユ科…ヒナタイノコズチ3

フウロソウ科…アメリカフウロ1

マメ科…カラスノエンドウ1

ムラサキ科…キュウリグサ1





コガタコガネグモ? 巣の張り方に特徴 161218 撮影 桝元慶子

動物…アトリ 4、コゲラ?0 巣穴?、ハクセキレイ 4、メジロ 4、オオカマキリ 1 卵鞘、クマゼミ 0 羽化殻、 コガタコガネグモ?4、ハエの一種4、ホソヒラタアブ4、ヨコヅナサシガメ2



市民の森付近での調査風景 161218 撮影 北川ちえこ

キツネノマゴ

161218 撮影 北川ちえこ

東外濠~においの森上り階段口 アカネ科…ヤエムグラ1

アブラナ科…マメグンバイナズナ3

イネ科…チヂミザサ3

オオバコ科…オオバコ1

カタバミ科…カタバミ1

キク科…ウラジロチチコグサ 1、コセンダングサ 2,3、 セイタカアワダチソウ 1、ツワブキ 2(植)、ヨモギ 1

セリ科…ヤブジラミ1

トベラ科…トベラ3(植)

シソ科…ホトケノザ 1

ナデシコ科…オランダミミナグサ1

バラ科…ヘビイチゴ1

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

ヒガンバナ科…ヒガンバナ1

ブドウ科…ヤブガラシ1

マメ科…シロツメクサ2

不明種…水草 sp1(オオカナダモ sp?)



コゲラが巣にしたかと思われる穴 161218 撮影 桝元慶子

動物…オオバン 4、スズメ4、ヒドリガモ 4、ハシボソガラス 4、ヨコバイの一種 2、ユスリカの一種 4



東外濠でカモ達を確認 161218 撮影 北川ちえこ

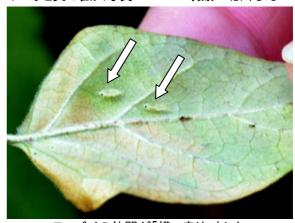


堀を覆っていたアイオオアカウキクサが除去されたのか、全くありませんでした。それらに替わって、オオカナダモのような水草が見えました。 161218 撮影 北川ちえこ

においの森東下歩道(音楽堂西側) アカネ科…ヘクソカズラ1 アカバナ科…メマツヨイグサ1 イネ科…エノコログサ3(立枯れ)、チカラシバ3、 チヂミザサ3、メリケンカルカヤ3 ウリ科…キカラスウリ1 オオバコ…オオバコ3 オシロイバナ科…オシロイバナ1 カタバミ科…オッタチカタバミ 1、カタバミ 1 キク科…ウラジロチチコグサ 1、オニタビラコ 1、 コセンダングサ2、セイタカアワダチソウ3、 ノゲシ 1、ヨメナ 1、ヨモギ 1 クマツヅラ科…ランタナ1 キツネノマゴ科…キツネノマゴ2 タデ科…イヌタデ3 ツユクサ科…ヤブミョウガ3 ナス科…ヒヨドリジョウゴ3 ヒユ科…ヒナタイノコズチ3 バラ科…ヘビイチゴ1



トベラと実の拡大写真 161218 撮影 北川ちえこ



ヨコバイの仲間が「横っ走り」ました 161218 撮影 桝元慶子



上部も下部も、大木が伐採されて、見通しよく明るい林になったため、訪れる山野の鳥が減ったような気がしました 音楽堂の上に出る道 161218 撮影 桝元慶子



ヤブミョウガ 青い実も(矢印) 161218 撮影 桝元慶子

ヒガンバナ (ユリ) 科…ノビル 1 ブドウ科…ヤブガラシ 1 ブナ科…アラカシ 3(植) マメ科…アレチヌスビトハギ 3、カラスノエンドウ 1、クズ 1 動物…コゲラ 4、ハシブトガラス 4、ヒヨドリ 4、ムクドリ 4、 クモガタテントウ 4、クロスジホソサジョコバイ 4、ハチの一種 4

においの森東南側、ノースロップの森南側 キク科…ウラジロチチコグサ 1 ムラサキ科…キュウリグサ 1

メッシュ No.523504123 (385)

南外濠

アカネ科…ヘクソカズラ 1 オオバコ科…オオバコ 1 カタバミ科…カタバミ 1、 キク科…オオアレチノギク 1、タンポポ sp1、ヨモギ 1 キジカクシ (ユリ) 科…ヤブラン 3 (植) セリ科…ヤブジラミ 1 ツバキ科…カンツバキ 2 (植) ナデシコ科…オランダミミナグサ 1 バラ科…ビワ 4、ヘビイチゴ 1 ヒユ科…ヒナタイノコズチ 3 フウロソウ科…アメリカフウロ 1 マメ科…カラスノエンドウ 1 動物…キセキレイ4、キンクロハジロ 4、コガモ 4、



昨年には無かった屋台がでていました。「安全新鮮水果」 と書いてあり色々な果物が置いてありました。 161218 撮影 北川ちえこ

人工せせらぎ~教育塔

アブラナ科…オランダガラシ1

イネ科…アオカモジグサ 2、アシボソ 3、エノコログサ 3 (タチ枯れ)、シマスズメノヒエ 3、

ネズミノオ 3(立枯れ) オモダカ科…サジオモダカ?3

カタバミ科…カタバミ1

カヤツリグサ科…コゴメガヤツリ3



ヒヨドリジョウゴ:昨年と同じ所で見ましたが、周 囲の樹木が少なくなり、全体的に明るくなって いて、そこにはチカラシバやクズが、以前より多 く見られました。161218 撮影 北川ちえこ



南外濠の石垣の隙間にキセキレイがいました 161218 撮影 桝元慶子



サジオモダカとみられるものが群生 人工せせらぎ 161218 撮影 桝元慶子

キク科…アメリカセンダングサ 1、セイヨウタンポポ 2、セイタカアワダチソウ 1、ヨモギ 1

セリ科…セリ1

タデ科…イヌタデ 1、ミゾソバ 3

ツバキ科…カンツバキ 2(植)

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

マメ科…アレチヌスビトハギ 1、カラスノエンドウ 1、 シロツメクサ 1.2

動物…カルガモ 4、コサギ 4、スズメ4、ドバト4、 ハクセキレイ4、ハシブトガラス4、ヒヨドリ4、 アメリカザリガニ 4(ハサミのみ)

メッシュ No.523504121(410)

イネ科…エノコログサ3(立枯れ)、ジュズダマ1

オモダカ科…サジオモダカ?1

セリ科…セリ1

タデ科…エゾノギシギシ1

動物…ハシブトガラス4



ハサミだけ見つかったザリガニの死骸: ハサミに挟まれているのは参加者の女 性が拾った脈だけのドライフラワー状に なったアジサイ。レースみたいできれい ₁₆₁₂₁₈ 撮影 桝元慶子 でした。161218 撮影 北川ちえこ



ジュズダマ

メッシュ No.523504123(385) 大手門~多門櫓~修道館 イネ科…スズメノカタビラ2

カタバミ科…オッタチカタバミ 1、ムラサキカタバミ 1 キク科…ウラジロチチコグサ 1、ノゲシ 1、ヒメジョオン 1、 ヨモギ1

ニシキギ科…マサキ3(植)

マメ科…カラスノエンドウ 1、シロツメクサ 1

ムラサキ科…キュウリグサ1

動物…オオバン 4、キンクロハジロ 4、ハクセキレイ 4、ヒドリガモ 4、ヒヨドリ 4、アブラムシの一種 4、 ウシカメムシ 4、クマゼミ 0 羽化殻、ゴマダラチョウ 2(4頭、エノキ 1)



ゴマダラチョウ最初の調査地(多門櫓横石段 エノキの大木の根元の落ち葉をかき分けて 上)で幼虫を4頭見つけ、幸先のよい今年の 前兆でした。 161218 撮影 北川ちえこ

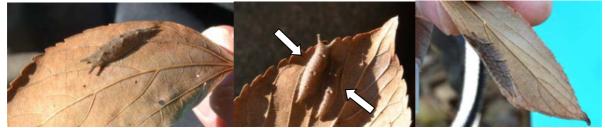


探します 161218 撮影 北川ちえこ

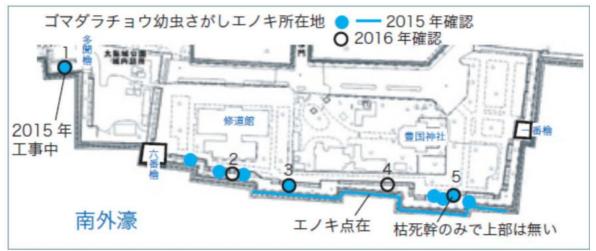


ミゾソバ 161218 撮影 桝元慶子

ウシカメムシ 161218 撮影 桝元慶子



ゴマダラチョウ幼虫 No.1~4 多聞櫓横石段上のエノキ1 161218 撮影 桝元慶子



この日ゴマダラチョウ幼虫がみつかったエノキの番号1~5 の場所(○印) ただしエノキ6番はこの図にはなく、梅林の中央にある 161218 図作成 北川ちえこ

修道館裏南外濠歩道~豊国神社東側

(コセンダングサ、シロツメクサ、ヨモギ、ネズミノオは至る所で見られた)

アカネ科…ヤエムグラ1

アカバナ科…メマツヨイグサ1

アブラナ科…マメグンバイナズナ 2,3

イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)、チヂミザサ 3、

ネズミノオ 3(立枯れ)

オオバコ(ゴマノハグサ)科…オオイヌノフグリ?1

カタバミ科…カタバミ 1、ムラサキカタバミ 1

カヤツリグサ科…ハマスゲ3

キク科…ウラジロチチコグサ 1、オニタビラコ 1、

コセンダングサ2、セイタカアワダチソウ1.2、

タンポポ sp1、チチコグサモドキ 1、ヒメジョオン 2、

ヒメムカショモギ 3、ヨメナ 1、ヨモギ 1

クマツヅラ科…ランタナ1

セリ科…ヤブジラミ1

ツユクサ科…ツユクサ1

ニレ科…アキニレ4

ヒガンバナ(ユリ)科…ノビル1

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

ヒルガオ科…アサガオ sp3

ブドウ科…ヤブガラシ1

ベンケイソウ科…メキシコマンネングサ1

マメ科…アレチヌスビトハギ 1,3、カラスノエンドウ 1、

シロツメクサ 1

動物…アオジ4、ウグイス4、

ジョウビタキ4(雌、長い時間近くに留まり肉眼ではっきり見られた)、

シロハラ 4、ツグミ 4、ヒヨドリ 4、

ゴマダラチョウ 2(エノキ 2:1 頭、エノキ 3:1 頭、エノキ 4:3 頭)、

ヒラアシキバチ 0 羽化孔,4 死体



修道館裏 161218 撮影 北川ちえこ



目が合っても逃げず、我々を道案内するように しばし行動を共にしたジョウビタキ♀ 161218 撮影 桝元慶子



六番槽上がったところでジョウビタキ雌が出迎 えてくれました。かなりの時間近くに留まり、双 眼鏡がなくてもしっかり肉眼で見えました。 161218 撮影 北川ちえこ



ゴマダラチョウ見っけ名人になった事務局八木 さん: 今回最初に見つけたのは八木さんで、ほ かのほとんどの幼虫も彼女が見つけました。幼 虫捜しも経験でないことが証明され、この調査 ではなくてはならない存在になりました。 161218 撮影 北川ちえこ



捜索中 161218 撮影 北川ちえこ



ハマスゲ 161218 撮影 桝元慶子



ゴマダラチョウ幼虫 No.5~8 161218 撮影 桝元慶子



ここではオカヨシガモとヨシガモが見られました。 内濠 161218 撮影 北川ちえこ



内濠にオイルフェンスの浮きの上に一列に並ぶカモ達 ヒドリガモとヨシガモが場所取りで争っていました 右円内はヨシガモみ 161218 撮影 桝元慶子

内濠

イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)、ネズミノオ 3(立枯れ)、メリケンカルカヤ 3 キク科…アキノノゲシ 1,3、コセンダングサ 2,3、ヒメムカシヨモギ 3(立枯れ)、ヨモギ 1

ダイダイゴケ科…ツブダイダイゴケ1

タデ科…スイバ1

ニシキギ科…ツルウメモドキ 3(内濠ぎわに点在)

動物…オカヨシガモ 4、ヒドリガモ 4、ホシハジロ 4、ヨシガモ 4

メッシュ No.523504221(357)

内濠

ニシキギ科…ツルウメモドキ3 動物…オオバン4、オカヨシガモ4、ヒドリガモ4

メッシュ No.523504222(385)

梅園入口

カタバミ科…ムラサキカタバミ 2 キク科…アカミタンポポ 2,3、ヨモギ 1 シソ科…ホトケノザ 1 ブドウ科…ヤブガラシ 1 ムラサキ科…キュウリグサ 1

メッシュ No.523504222(358)

梅林

イネ科…メリケンカルカヤ3

キク科…コセンダングサ2、ノゲシ2、

ヒメジョオン 2、ヨモギ 1

ヒガンバナ科…スイセン 2(植)

ヒユ科…ヒナタイノコズチ3

マメ科…シロツメクサ1

動物・・・ノラネコ 4、ヌートリア 4、オカヨシガモ 4、カイツブリ 4、ハクセキレイ 4、ヒドリガモ 4、

ホシハジロ4、ユリカモメ4



梅林から東外濠 161218 撮影 北川ちえこ



ヌートリア(中央円の中)の周りに鴨達が集まってきましたが何事も無く、ただの野次馬だったのでしょうか。とすると、カモは好奇心が強いのカモ? 161218 撮影 北川ちえこ



黒点に見えるカラスの集団が騒いでいました。 161218 撮影 北川ちえこ



梅林中央のエノキ 6 番はゴマダラチョウ幼虫の ゆりかごになっていました 161218 撮影 桝元慶子

メッシュ No.523504221 (357) 梅林

カタバミ科…オッタチカタバミ 1 キク科…チチコグサモドキ 2、ノゲシ 1 ヒガンバナ科…スイセン 2(植) ムラサキ科…キュウリグサ 1 動物…ツグミ 4、ゴマダラチョウ 2(13 頭、エノキ 6)



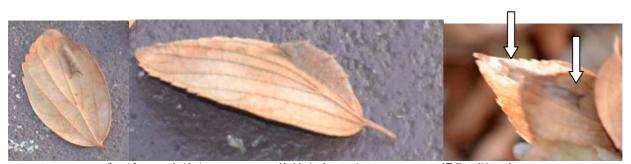
ゴマダラチョウ幼虫 No.10~12 梅林中央エノキ6 161218 撮影 桝元慶子



ゴマダラチョウ幼虫 No.13~15 梅林中央エノキ6 161218 撮影 桝元慶子



ゴマダラチョウ幼虫 No.16~18 梅林中央エノキ6 161218 撮影 桝元慶子



ゴマダラチョウ幼虫 No.19~22 梅林中央エノキ6 161218 撮影 桝元慶子



エノキの大木から落ちた葉は、幹の周りに広く散らばっていますが、幹の際の、土に接しない、水に浸からない、葉が積もったところに、ゴマダラチョウの幼虫がいます。また、幹の枝分かれの隙間に枯葉がはさまっているところにも、見つかることがあります。枯葉と同じ色なので、目が慣れないとなかなか見つけられません。撮影した幼虫たちは、また元の枯葉の積もった中に戻してあげました。 161218 撮影 桝元慶子



梅林の大きなエノキでは 13 頭のゴマダラチョウ幼虫を見つけました。このエノキは毎回いちばん多く見つかる所ですが昨年は下には落ち葉が全く無くゼロでした。 2 ケタ台を目標に探し、期待通りでした。今回の調査で、ゴマダラチョウの保護には落ち葉は根元に集めておくことがいかに大事かを思い知らされました。公園管理にこのような配慮がされれば鳥でだけではなくゴマダラチョウの舞う公園として有名になり生き物に優しい大阪市をアピールできるのではないでしょうか。

161218 撮影 北川ちえこ

メッシュ No.523504221 (358)

キク科…ウラジロチチコグサ 1、シロバナタンポポ 2、チチコグサモドキ 2、ヨモギ 1

タデ科…スイバ1

マメ科…シロツメクサ1

動物…ヌートリア 4、エナガ 4、シジュウカラ 4、シロハラ 4、ハシブトガラス 4、ヒドリガモ 4、ホシハジロ 4、メジロ 4、ヤマガラ 4、オカダンゴムシ 4

青屋門

キク科…ユリオプスデージー2(植)

コメント

- ・今日ゴマダラチョウの幼虫20頭すごい。
- ・楽しく学ばせていただきありがとうございます。



夢中で幼虫を探した梅林のエノキから空を見上げると、もう日暮れ。 この大木の新芽が芽吹くころに、幼虫たちは、幹を登り始めるのでしょう。 161218 撮影 桝元慶子